

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-1

1. 事業概要

事業名	内部管理(法人会計)				
目的及び内容	事務、各種会議開催、車輛管理等				
目標(値)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
	目標値				
	実績値				

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(計画)	
コスト	5,231,617	5,264,612	5,275,585	5,559,000	
事業費	1,204,457	1,294,212	1,305,185	1,588,000	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	99,277	177,791	131,300	318,000
	うち県分	99,277	177,791	131,300	318,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	466,620	563,682	664,248	653,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	638,560	552,739	509,637	617,000	
人件費	4,027,160	3,970,400	3,970,400	3,971,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	4,027,160	3,970,400	3,970,400	3,971,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	—	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>税理士の指導の下、適切な会計管理を行った。 会計業務の委託経費については、各公益事業にも按分して計上している。</p>	

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-2

1. 事業概要

事業名	公1 障がい者のスポーツ活動の振興				
目的及び内容	1. 全国大会強化派遣受託事業 2. 県大会開催受託事業 3. 選手強化育成事業 4. 実行委員会開催受託事業 5. 団体強化派遣受託事業 6. 障がい者スポーツ活動支援助成事業		7. スポーツ教室等開催事業 8. ボッチャ競技普及活動等支援事業		
目標(値)	県大会参加者				
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
	目標値	1,000名	850名	850名	850名
	実績値	807名	745名	725名	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(計画)	
コスト	32,123,819	31,291,490	40,011,618	36,606,000	
事業費	20,042,339	19,380,290	28,100,418	24,694,000	
財源内訳	補助金・負担金	1,000,000			180,000
	うち県分				
	受託料等	16,429,403	17,246,551	24,008,181	21,597,000
	うち県分	16,429,403	17,246,551	24,008,181	21,597,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	1,482,680	1,369,056	2,105,958	2,063,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	1,130,256	764,683	1,986,279	854,000	
人件費	12,081,480	11,911,200	11,911,200	11,912,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	12,081,480	11,911,200	11,911,200	11,912,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○県大会の参加人数は、競技や開催地の違いにより年度ごとに変動があり、特に競技人口の多いフライングディスク、卓球、ボウリング、グラウンドゴルフなどは、開催地により大きく差が出る傾向にあり、西部地域での開催は参加人数が少ない傾向にある。H28年度はボウリング競技会を浜田市で開催し前年度比55名減、グラウンドゴルフ競技会を益田市で開催し前年度比70名減の結果となった。一方で卓球競技会は出雲市(H27年度は江津市)で開催したことにより前年度比26名増となっている。H26年度に開始したボッチャ競技会は、前年度比約2.4倍の参加者となり、普及促進をさらに推進し、目標達成を目指す。</p> <p>○強化指定団体のうちサッカーチームは、中四国ブロック予選会にて3年連続優勝し、全国大会へ出場した。</p> <p>○基本財産を活用し、県内におけるトップアスリートの強化育成事業に取り組んだ。また、トップアスリート発掘支援事業としてパラリンピアンとの交流、合同練習により、競技力強化に取り組んだ。</p>	

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-3

1. 事業概要

事業名	公2 障がい者のスポーツ活動に関する調査研究及び啓発広報			
目的及び内容	1. 障がい者スポーツの集い 2. 啓発広報事業 3. 協会表彰・激励賞贈呈事業 4. 障がい者スポーツ関係者会議			
目標(値)	障がい者スポーツの集い参加者数			
		H26年度	H27年度	H28年度
	目標値	700名	700名	700名
	実績値	651名	444名	545名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(計画)	
コスト	2,736,612	4,048,351	4,372,605	3,334,000	
事業費	723,032	2,063,151	2,387,405	1,348,000	
財源内訳	補助金・負担金	257,940	1,238,000	1,195,000	
	うち県分				
	受託料等	49,638	88,895	465,650	158,000
	うち県分	49,638	88,895	465,650	158,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	415,454	736,256	726,755	1,190,000	
人件費	2,013,580	1,985,200	1,985,200	1,986,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	2,013,580	1,985,200	1,985,200	1,986,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○障がい者スポーツの集いとして開催した「しまねレクリエーション・フェスティバル」については、共催団体(県・県体育協会・県レクリエーション協会)と協議し、2会場(松江市・浜田市)で開催した。両会場とも、H28年度は普及促進を図っているボッチャ競技の体験会を実施内容に加え、障がいの有無にかかわらず多くの県民に体験してもらうことができたが、参加者数については目標達成に至らなかった。</p> <p>○障害者週間にあわせて県内4か所のショッピングセンターを会場に、障がい者スポーツの啓発活動を行った。限られたスペースであったため、主に競技用車いすの展示や体験にとどまったが、普段障がい者スポーツに触れることの稀な環境にある県民に対しての啓発となった。</p>	

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-4

1. 事業概要

事業名	公3 障がい者のスポーツ活動の支援者育成			
目的及び内容	1. 障害者スポーツ指導員活動の強化支援 2. ボランティアバンク運営事業			
目標(値)	障がい者スポーツ活動を推進するためのキーパーソンとなる障がい者スポーツ活動支援者数			
		H26年度	H27年度	H28年度
	目標値	500名	500名	550名
	実績値	492名	529名	557名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(計画)	
コスト	2,204,942	2,390,921	2,330,448	2,363,000	
事業費	191,362	405,721	345,248	377,000	
財源内訳	補助金・負担金			112,000	
	うち県分				
	受託料等	49,638	88,895	65,650	158,000
	うち県分	49,638	88,895	65,650	158,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	70,700	85,406	100,661	99,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	71,024	231,420	178,937	8,000	
人件費	2,013,580	1,985,200	1,985,200	1,986,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	2,013,580	1,985,200	1,985,200	1,986,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○H27年度に初級障がい者スポーツ指導員養成研修会の見直しを行い、1泊2日で宿泊し集中的に受講できる環境を整えたことにより受講者が増加し、H28年度についても前年度よりは減少したものの28名の新たな初級指導員を養成した。その結果、養成した障がい者スポーツ指導員数が557名となり、目標を上回った。</p>	

経営評価報告書[事業実績総コストシート(各法人共通)]

(C)

コスト等の推移

(単位:円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(計画)	
総コスト	42,296,990	42,995,374	51,990,256	47,862,000	
事業費	22,161,190	23,143,374	32,138,256	28,007,000	
財源内訳	補助金・負担金	1,257,940	1,238,000	1,195,000	292,000
	うち県分				
	受託料等	16,627,956	17,602,132	24,670,781	22,231,000
	うち県分	16,627,956	17,602,132	24,670,781	22,231,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	2,020,000	1,489,219	2,870,867	2,815,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	2,255,294	2,814,023	3,401,608	2,669,000	
人件費	20,135,800	19,852,000	19,852,000	19,855,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	20,135,800	19,852,000	19,852,000	19,855,000
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	20,135,800	19,852,000	19,852,000	19,855,000
	うち県分	20,135,800	19,852,000	19,852,000	19,855,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)					
総コストの財源内訳	補助金・負担金	1,257,940	1,238,000	1,195,000	292,000
	うち県分	0	0	0	0
	受託料等	36,763,756	37,454,132	44,522,781	42,086,000
	うち県分	36,763,756	37,454,132	44,522,781	42,086,000
	(上記のうち指定管理料)	0	0	0	0
	県が造成補助した運用財産の取崩収入	0	0	0	0
	資産運用収入	2,020,000	1,489,219	2,870,867	2,815,000
	使用料・入場料等	0	0	0	0
借入金	0	0	0	0	
その他(上記以外)	2,255,294	2,814,023	3,401,608	2,669,000	
総コスト(財源内訳の計)	42,296,990	42,995,374	51,990,256	47,862,000	